

神内福祉センターでファミサポ会員講習

地域で子育てをサポート

町ファミリーサポートセンターは10月6日、神内福祉センターでサポート会員講習会を行いました。

これは、子どものことを中心に、食生活、遊び、看護などについて学ぶ講習会で、3日間の講座を全て受講すると、子育てのお手伝いをするサポート会員として活動することができます。

初日となる6日は、子どもの病気や看護、栄養や食育、沐浴指導などについての講座があり、参加者たちは、熱心に講演や実技などに取り組んでいました。

Town topics
10 / 6



沐浴指導を行う町保健師



相野谷中学校が職場体験学習に取り組む

鶺鴒殿西遺跡で発掘の仕事を経験

相野谷中学校の2年生4人は、9月29日から10月1日までの3日間、7つの事業所で職場体験学習に取り組みました。

この学習は、職場を訪問し、今後の自分の進路や生き方を考える土台とすることなどを目的に行われたものです。

取材を行った30日は、県埋蔵文化財センターの体験として鶺鴒殿西遺跡で発掘調査を行いました。生徒たちは、当センターの職員から、鶺鴒殿西遺跡が鎌倉時代から室町時代を中心とした遺跡で、日本各地で作られた多数の陶磁器が見つかったことや発掘方法の説明を受けた後、実際にスコップを使い慎重に穴を掘り進めていました。

その後、生徒たちは出土した土器を水で洗いながらブラシでいいいに磨き、試行錯誤しながら、破片を組み合わせていました。



01



01. 慎重にスコップで穴を掘り進める。02. 土器を組み合わせる生徒。

Town topics
9 / 30

相手に寄り添い自殺防止「命を守る門番」

ゲートキーパー研修会を開催

町は10月2日、まなびの郷でこころの健康づくり講演会として「ゲートキーパー研修会」を行いました。

これは、こころに悩みを抱えやすい人の心理的特徴を把握し、相談対応を学ぶことを目的に行われ、研修会では、自殺に傾く人の心理特徴などを説明し、心に悩みを持つ方へのゲートキーパーの関わり方や求められることを紹介していました。

講師の古井さんは「悩みを抱えやすい人に関わる時は、自分たちが生き生きと生きていることが大事」と話していました。

Town topics
10 / 2



講演を行う講師の愛知医科大学病院古井由美子さん

子育て支援センターでミニ運動会

元気いっぱい親子のふれあいを楽しむ

町子育て支援センターと町ママサークル「さくらんぼ」は9月24日、神内福祉センター交流室で未就学児を対象としたミニ運動会を開催しました。

運動会の前に、新型コロナウイルスの影響で開催できていなかった3～9月に誕生日を迎える子どもをみんなでお祝いし、準備体操として「ピカピカブー」を踊りました。

子どもたちは、保護者の方々といっしょに、かけっこや玉入れ、お菓子ひきなどに挑戦し、体を動かすことの楽しさを満喫していました。

Town topics
9 / 24



07

01. おかあさんでばんですよ!。02・07. おたんじょうかい。03. かけっこ。04. はじめてのおつかい♪。05. たまひれ。06. たいそう。

地域の保健活動を行う健康づくりのリーダー

保健活動推進員の委嘱式を実施

町は10月2日、まなびの郷で保健活動推進委員の委嘱式を行いました。

保健活動推進員は、赤ちゃんからお年寄りまでが健康で明るく生活することを目的に、特定健診やがん検診などの受診をすすめたり、みらい健康課や地域で開催している「筋筋運動」、「健康づくり教室」のリーダーとして活動されています。

委嘱式で町長は「住民の健康保持、増進に関心をはらい、健康づくり関連事業へのご協力を」と話していました。

Town topics
10 / 2



西田町長（中央）と保健活動推進員のみなさん